

科目名：看護技術論Ⅰ (Introduction to Nursing Skill) 履修年次/時期：1 年次 前期 授業形態：講義・演習 担当教員：棚橋泰之 飯塚雅子 北村容子 横正奈緒美 (全員実務経験あり)		必	1 単位
学修目的	看護技術の特徴を理解し、技術を適切に提供するための要素、技術の修得に関する事項を学び、後続の「生活援助技術」、「診療補助技術」への学習につなげる。 DP2 (1) (2) ,3 (1) および CP2,4,5,6 に関連する。 科目 No.KNz-127		
到達目標	①看護技術の特徴を説明できる。 ②感染予防の意義及び標準予防策について説明できる。 ③衛生的な手洗いが習得できる。 ④コミュニケーションの構成要素と成立過程、基本的な方法を説明できる。 ⑤看護記録の目的と構成要素を説明できる。 ⑥看護記録についての法的規定及び診療情報の取り扱いについて注意すべき点を述べられる。		
授業概要	看護学概論の学習内容と関連付けながら、看護技術の概念、観察、コミュニケーション、カウンセリング、記録、報告および看護技術の展開方法を学び、生活援助技術、診療の補助技術の学習および基礎看護学実習に役立てることをねらいとする。		
評価方法	事前課題 2 回×10 点=20 点 理解度確認テスト 3 回×10 点=30 点 実技テスト 15 点 レポート 2 回 (15 点・20 点) =35 点 課題に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・ 復習時間	【予習】 1.9 時間 【復習】 1.9 時間		
教科書	系統看護学講座 基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ 医学書院 系統看護学講座 基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術 第2 版、任 和子ほか、医学書院		
参考書	必要時、提示する。		
オフィス- 連絡先	棚橋泰之 3 号館 3 階研究室 tanahashi@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします 飯塚雅子 3 号館 3 階研究室 iizuka.masako@kdu.ac.jp 同上		